RとQuartoではじめるデータサイエンス:データを可視化する《2024》

Home

苅谷 千尋

12, Jun, 2024

Note 毎回、PCと教科書は持参してください

Warning このウェブサイトは2024年9月30日に削除します

1. シラバス

シラバス

Ⅱ.講義スケジュール

Note 授業日当日までに、各回のレジュメにアクセスできるようにします

Important 欠席者はご自身で授業内容、授業課題をフォローしてください(欠席連絡は不要です)

Week 1 (6/12): イントロダクション

- キーワード:
 - 。 図とデータ
 - 。 Rのインストールとプロジェクトの作成
- ・『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - まえがき
 - 。 第1章 データを見る

Week 2 (6/19) : Rの基本的な操作方法(1)

- キーワード:
 - 。 整然データ (tidy data) と雑然データ (messy data)
 - 。 データの型
 - 。 代理演算子
 - 。 YAML Part I: 基本
- 『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 第2章 さあ、始めよう!
 - 特に2.3、2.4
 - 。 付録A.3.2 プロジェクトを組織化する
 - 。 付録A.1.3 tidyデータ

Week 3 (6/26) : Visualization (1)

Important 受講生の理解度を考慮して、Week3とWeek4を入れ替えて授業をおこないます。教科書どおり の順序(簡単にggplotにさわり、次いでデータの加工、その後、ggplotに本格的に触れる)に なります

キーワード:

- データの読み込み
- o ggplot2

- o マッピングとレイヤー
- 『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 第2章 さあ、始めよう!
 - **2.5**, 2.6
 - 。 第3章 プロットを作る

Week 4 (7/3): Rの基本的な操作方法(2)

- キーワード:
 - 。 データの加工
 - 。 データの抽出
 - データの結合
- 『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 。 第5章 データの整形・ラベル・メモの追加
 - 特に5.1と5.2
 - 。 付録A.2 データ読み込み時の共通問題

Week 5 (7/10) : Visualization (2)

- ・キーワード:
 - 5 Named Graphs(5NG):
 - 棒グラフ;ヒストグラム;箱ひげ図;散布図;折れ線グラフ
 - 。 YAML Part II: 多様な出力
- 『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 。 第4章 正しい数値の示し方

Warning 7月17日ほ月曜授業日のため授業はありません

Week 6 (7/24) : Visualization (3)

- ・キーワード:
 - 。 プロットを整える
 - 。 色とラベル
- 『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 第8章 プロットを整える

Week 7 (7/31): Visualization (4)

- キーワード:
 - 。 地図; 自作関数
- ・『データ分析のためのデータ可視化入門』:
 - 。 第7章 地図を描画する
 - 。 A.2.3 コードの重複を減らすために関数を書く
 - A.2.1 データ形式

Week 8 (8/7): プレゼンテーション

Ⅲ. 提出物(提出先)

Important

提出物(アンケート類を含む)は、すべて評価対象物です

Important 「授業の感想」を除き、欠席を理由とする、授業課題の未提出は認めません(遅延提出は認め ます)

- 授業の感想:Google Forms
- 演習: Google Forms

Ⅳ. 講評

・成績評価後に掲載します(8月末を予定)

V. 役立つサイト

• 役立つサイト

VI. QRコード

• QRコード

VII. 追加連絡

• 実習データについて

VIII. 最終成果物サンプルページ